1602872HC86A1

MITSUBISHI ELECTRIC

ハンドドライヤー ジェットタオル® ビルトインタイプ用木枠

形 名

JP-W7030

据付工事説明書

販売店・工事店様用

ビルトインタイプ用木枠はジェットタオルビルトインタイプ専用の木枠です。

■ 据付工事を始める前に必ずこの据付工事説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。

1.安全のために必ず守ること

- 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

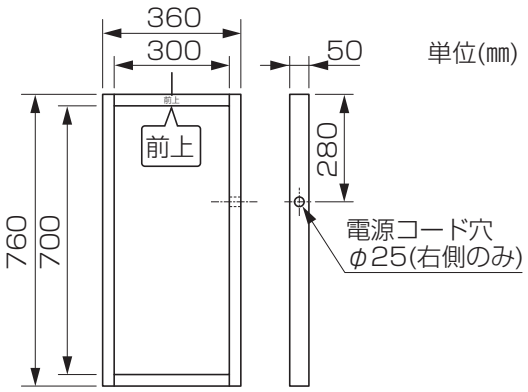
⚠注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止
- 木枠を壁仕上面で固定するような据付けはしない
(製品が落下するおそれがあります)

指示に従う
- 木枠は必ず壁構造体に固定する
(固定しないと落下するおそれがあります)
- 据付けの際は手袋を着用する
(着用しないとけがをするおそれがあります)

2.外形寸法図

木枠に印刷された（前上）を必ず前面上方向に据付ける。
(電源コード穴は右上になります)



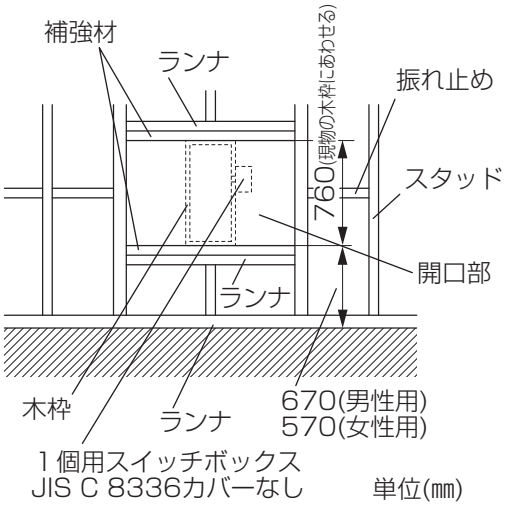
3.据付方法

1

壁下地の補強（鋼製下地の場合の参考例）

- 開口部上下の補強材は、200Nの荷重に耐えられる強度を確保してください。
  (木造の場合も厚み45㎜以上の横桟で同様の荷重に耐えられるように補強する)

1. 下側の補強材は、床面から男性用(670㎜) 女性用(570㎜)の位置に構造体に使用しているスタッドまたはランナを左右のスタッドに水平に溶接などで固定する。
2. 上側の補強材は、木枠の高さに合わせて下側と同様の方法で固定する。
   - 木枠が後付けとなる場合は補強材の間隔は763㎜以上確保してください。
3. スイッチボックスが右側に取付けできるスペースを確保する。
   (スイッチボックスの取付けは左側でも可能ですが、右側に電源コードがまわせるように本体外周部のスペースを確保してください)



2

木枠の取付け

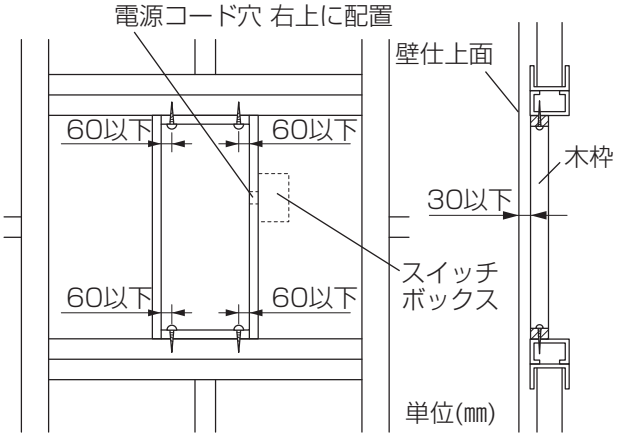
1. 木枠の上下2か所に固定用ネジの下穴をあける。
   - 木枠内側より60㎜以内で幅方向は中央の位置に下穴をあけてください。
   - 壁仕上面と木枠の前面の寸法は30㎜以下にしてください。
2. 壁構造体に合わせたネジに防かび仕様のシール材を塗布して3N･m(鋼製下地) 以下で固定する。
3. 電源コード穴が右上になる位置で固定する。

推奨ネジ

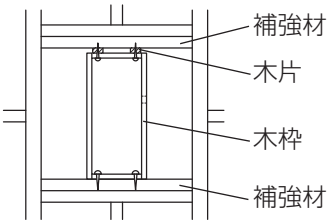
鋼製下地……
市販のドリリングタッピングネジφ4×40

木造下地……
市販の木ネジφ4×60

コンクリート……
市販のカールプラグと木ネジ
- カールプラグはコンクリート割れ防止のため表面からなるべく離れた位置に打ち込んでください。



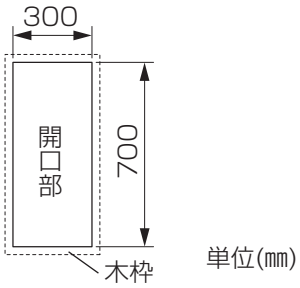
木枠と補強材にすき間ができた場合は木片などを入れる



3

壁仕上げ

1. 木枠は必ず壁仕上材の中に埋め込む。
   - 木枠は製品では隠れませんので必ず木枠の面にも壁仕上げを行ってください。
2. 開口部300㎜×700㎜は必ず確保する。



以降の据付けは製品の据付工事説明書により工事を行ってください

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。